

展示テーマ

かっこいいぜ！

農泊

農福



北陸農政局「消費者の部屋」

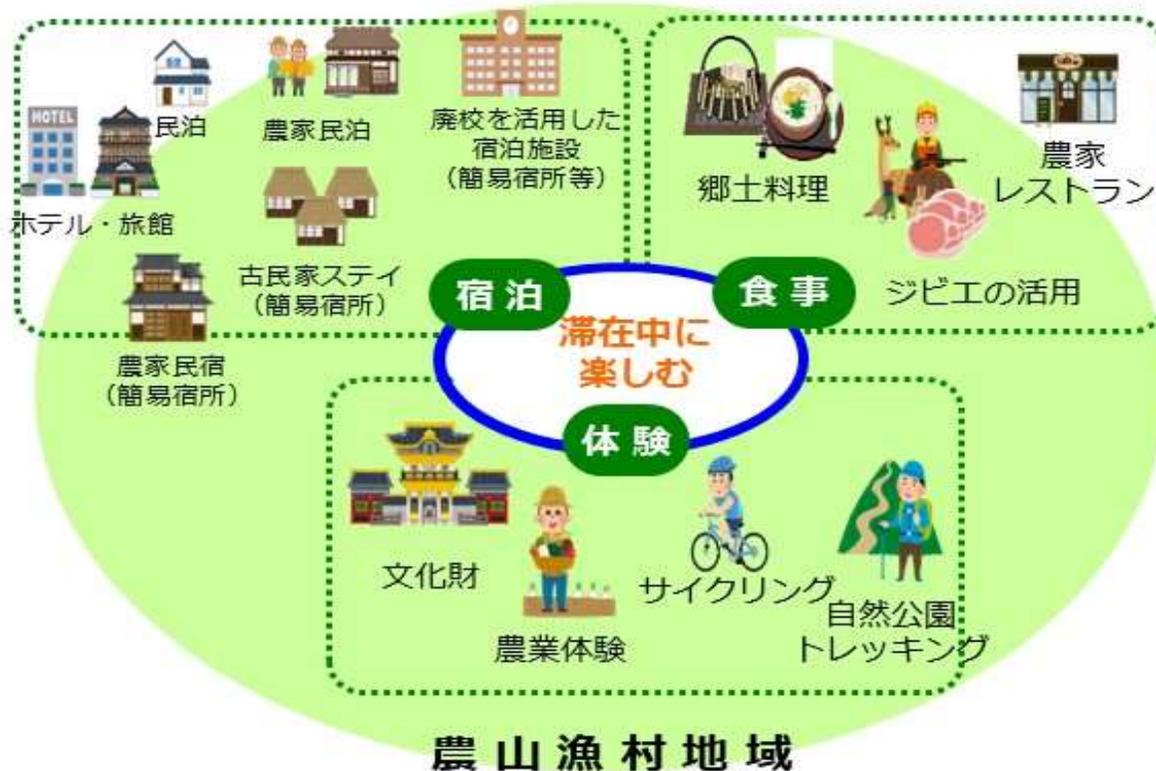
展示期間：令和7年7月1日（火）～7月31日（木）



「農泊」とは？

- 「農泊」とは、農山漁村地域ならではの伝統的な生活体験と地域の人々との交流を楽しみつつ、農家や古民家等での宿泊によって、旅行者にその土地の魅力を味わってもらう**農山漁村滞在型旅行**。

農泊（農山漁村滞在型旅行）



農泊推進体制

法人化された**中核法人**を中心として、多様な関係者がプレイヤーとして地域協議会に参画し、**地域の仲間が一丸となって**取り組むことを推進。



※ 中核法人は、地域における宿泊、食事、体験等の中核を担うとともに、地域全体のマーケティングやマネジメント等の協議会構成員間の調整を行う。

【かっこいいぜ！農泊 農福】②

●農泊の特徴

例えば…

① 直売所をつくるだけでは… 滞在時間：短 → 「通過型観光」



② 宿泊・体験・食事を加えると… 滞在時間：長 → 「滞在型観光」



●農泊を推進することで…

農山漁村地域の活性化

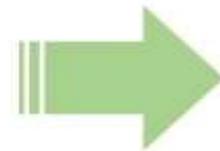
農山漁村地域の農林漁家の
所得向上と雇用の増大により
地域を持続可能なものとし
食の安定的な供給を行うことができる！



農山漁村振興交付金（農泊推進型）支援策について

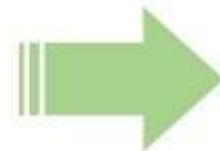
○事業の目的：地域の関係者・仲間が一丸となった取組による地域の所得向上への支援

地域全体に利益



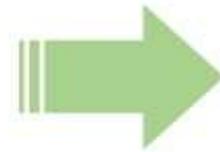
- ① 「**地域の仲間が一丸**」となった取組を支援しています
(関係者が参画した地域協議会)

持続可能



- ② 「**ビジネス**」化に向けた取組を支援しています
(責任が明確な法人が牽引)

訪問者のニーズに基づく
「魅力あるモノ・コト」
の創出



- ③ **三本柱**の磨き上げを支援しています

宿 泊
食 事
体験・交流

【かっこいいぜ！農泊 農福】④

農泊を楽しむ！ 雪郷おかざわ地域づくり協議会（新潟県 上越市 岡沢）



妙高山と岡沢の田園風景

泊まる



1棟貸【雪郷Lodge】に泊まる

リノベされた部屋

郷地域は、多彩な自然とアクティビティが楽しめる場所です。夕日に染まる湖面でSUPで自然と一体化。青空の下、雪を頂く山々と森林の美しいコントラストが広がり、五右衛門風呂での贅沢なひとときを堪能。広大な山々を背景にした電動マウンテンバイクのアドベンチャーライドや、冬の真っ白な雪景色の中でのスノーモービルも魅力です。宿泊施設「雪郷Lodge」では、木の温もりを感じる落ち着いた空間でリラックスでき、心と体をリフレッシュするのに最適な場所です。



体験



田園風景を眺めながらの五右衛門風呂体験



SUP体験



妙高山を眺めながらサイクリング



スノーモービル体験

食べる



地域のそば屋でお食事

【かっこいいぜ！農泊 農福】⑤

農泊を楽しむ！ 荻ノ島農泊推進協議会（新潟県 柏崎市 高柳）



荻ノ島の雪景色

泊まる



【かやぶきの宿】に泊まる

食べる



田舎で地域の食材を味わう

荻ノ島（おぎのしま）集落は一千年の時を土台にして、自然と共に日々を丁寧に暮らしているどこか懐かしい集落です。近年は移住者も4世帯（6人、子ども2名が誕生）となり、隈研吾氏設計の「陽の楽家」でカフェの営業も始まっています。かやぶきの宿は31年を迎え、木の心地良いエイジングが喜ばれています。2023.3に「新潟ガストロノミーアワード旅館・ホテル部門30」に選定されました。



体験



山菜採り体験



雪さんぽ体験



集落いさものの探検



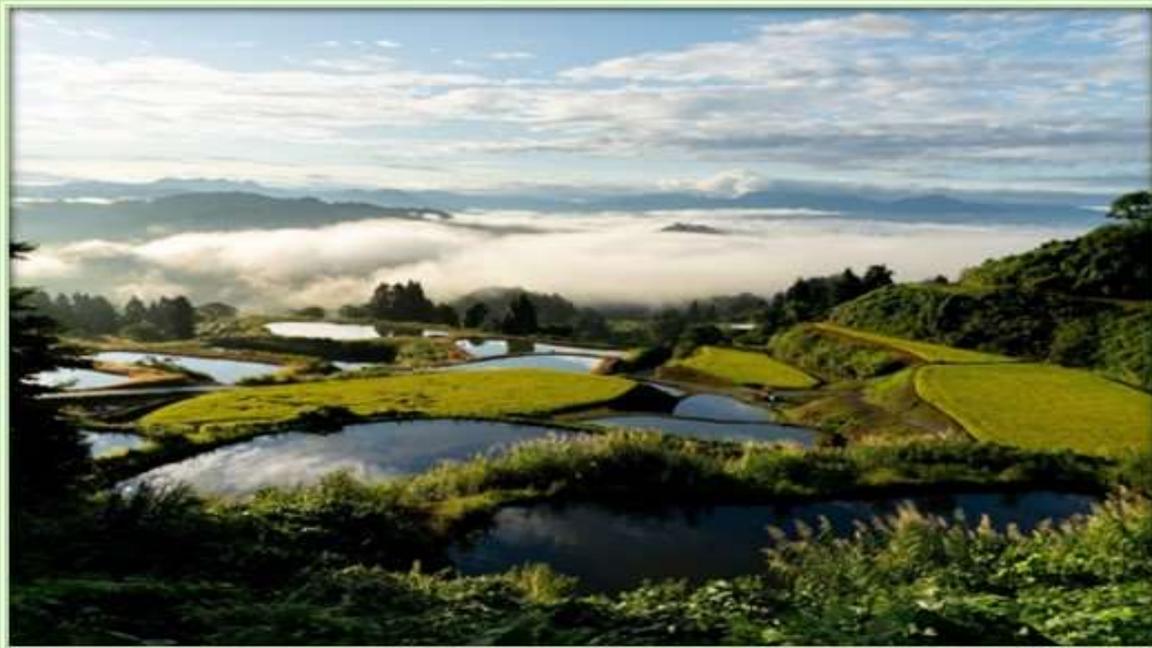
馬耕見学・体験



田植え体験

【かっこいいぜ！農泊 農福】⑥

農泊を楽しむ！ 山古志農泊推進協議会（新潟県 長岡市 山古志）



山古志の棚田・棚池

泊まる



農家民宿
【山古志百姓や三太夫】
に泊まる

食べる



【多菜田】で山菜等季節の
郷土料理を食べる

山古志は新潟県長岡市の中山間地域にあり、日本農業遺産第一号に認定された「棚田と棚池」が織りなす美しい風景が広がる山あいの地域です。泳ぐ宝石の異名をもつ「錦鯉」の発祥に地とも言われ、丘陵地の斜面に広がる「棚池」には、唯一無二の色模様を生み出す美しい錦鯉が放され、世界中の錦鯉愛好家を魅了している地でもあります。



体験



錦鯉が泳ぐ棚池・棚田を
眺めるサイクリング



錦鯉の
つかみ取り体験



山古志牛と散歩体験



そば打ち体験



超レアな山古志のお酒を試飲

【かっこいいぜ！農泊 農福】⑦

農泊を楽しむ！ 田上町農・泊連携推進協議会（新潟県 田上町）



新潟平野の田園風景

泊まる



葉師の湯【湯田上温泉】
に泊まる

食べる



特産【越し梅】を使った梅干し、
デザートやサイダーは絶品

新潟市の南東に位置し、新潟県のほぼ中央に田上町があります。信濃川や田園、山々に囲まれた自然豊かな町。ゆったりとした時間を過ごすことができ、心の安らぎをもたらしてくれます。農泊にぴったりのこの地で、農業体験をはじめ、280年以上の歴史のある湯田上温泉へご宿泊いただき日頃の疲れを癒し、地元産の食材を堪能して頂ければと思います。様々な農業体験をはじめ、「ひと」とのつながりが生まれる素朴な体験ですが、心に残る体験に、ぜひお越しください。お待ちしております。



体験



竹あかりづくり体験



筍掘り体験



野菜収穫体験



工芸品制作体験



東龍寺 座禅体験

【かっこいいぜ！農泊 農福】⑧

農泊を楽しむ！ 寺泊広域まちづくり協議会（新潟県 長岡市 寺泊）



【villa】近くの魚市通りで食材調達

泊まる



【villa】に泊まる

【villa】に泊まる

寺泊地域は、佐渡島への風待ち港として栄え、江戸時代には北前船の寄港地として発展しました。寺社や史跡が多く残り、新鮮な海の幸や美しい自然を楽しむことができます。また、地域に滞在するお客様へはミシュラン星付きシェフによる出張調理や海、お寺、野山での地域体験も提供しており、寺泊地域でしか味わえないラグジュアリーな滞在時間を提供します。



体験



テントサウナ体験



養泉寺で伝筆体験



SUP体験



山菜採り体験とふるまい料理

食べる



【villa】で出張シェフによる食事

【かっこいいぜ！農泊 農福】⑨

農泊を楽しむ！ 朝日町民泊推進事業実行委員会（富山県 朝日町）



春の四重奏

泊まる



1棟貸宿【又三郎】に泊まる

【又三郎】で着付け体験・
日本舞踊を師範から教わる

世界でもここでしか見られない景色「春の四重奏」！北アルプスの雪、桜並木、チューリップ、菜の花の四重奏が奇跡的に咲き揃う。

ヒスイ海岸では、ヒスイ探し体験なども楽しみ、たら汁街道で朝日町名物「たら汁」定食の昼食はいかがですか。農泊（民泊）体験もでき、田舎暮らし体験など非日常生活を楽しんでください。



体験



魚捌き体験



ヒスイ海岸で翡翠探し・選定



魚釣り体験



三峰グリーンランドでスキー・
スノーボード体験

食べる



朝日町名物【たら汁】

【かっこいいぜ！農泊 農福】⑩

農泊を楽しむ！ 大吞地域農泊推進協議会（石川県 七尾市 大吞）



【遊心庵】からの眺め

泊まる



1棟貸【遊心庵】に泊まる

リノベされた部屋

海の向こうに見える3千メートル級の山々を眺めることができる絶景の宿【遊心庵】で、ゆっくりと流れる時間を過ごしてください。サイクリングでは富山湾や大吞の田園風景や寺社仏閣など日本の伝統文化、日本の原風景を感じることができるコースが好評です。伝統食づくりの巻き鱈体験、地元木材を使ったコースターや表札を地元の作家さんから優しく手ほどきを受ける木彫体験。季節ごとの野山の散策、野菜、果実の収穫など、旬の自然を体験してください。



体験



富山湾・立山を眺めるサイクリング



巻き鱈体験



川遊び



山の仕事体験

食べる



【おのおのみんな】で季節の料理を味わう

【かっこいいぜ！農泊 農福】⑪

農泊を楽しむ！ 白峰林泊推進協議会（石川県 白山市 白峰）



白山からの眺め

泊まる



重要伝統的建造物群保存地区
の古民家をリノベーションした1棟貸し宿
【SENNO】に泊まる

食べる



白峰特産 堅豆腐

石川県の南の果て、白山の麓にひらかれた白峰地域では、古より自然を畏れながらも、その恵みを使いこなす技が育まれてきました。趣を活かしリノベーションされた古民家宿や、美肌の湯で有名な歴史ある温泉旅館に宿泊しながら、白山登山や重要伝統的建造物群保存地区のまち歩きをはじめ、四季折々のくらしや食文化を体験することができます。



体験



白山を眺めながら
サイクリング



雪だるままつりに参加



白山奥山人の
暮らし体験



白山の高山植物



白山の麓 冬の白峰を散歩



【かっこいいぜ！農泊 農福】⑫

農泊を楽しむ！ くまの地域づくり協議会（石川県 志賀町 熊野）



熊野地域の田園風景

泊まる



【古民家こずえ】
に泊まる

食べる



地域の食材を食べる
納屋パーベキュー

石川県能登半島のほぼ中心、薬草の栽培で栄えたくまので多彩なプロジェクトを立ち上げお客様をお迎えしております。また、訪れた人が心穏やかに過ごせるよう、農業や料理、ものづくりなど、思い出や形に残る里山ぐらし体験もできます。里のお宝とのふれあいを大切に多くの方に喜んでいただけるよう取り組んでおります。古民家の宿、一棟貸し宿もあります。



体験



川遊び



山を探検



野菜の収穫・味わう



草木染め



手作りそうめん流し

能登らしい復興を目指して活動中！ 三井の里山復耕協議会（石川県 輪島市 三井）

新たな生業



広大な森林が
製炭の場

防災・減災



小さな作業道開設
土砂災害予防に

移住・定住



持続的で安定した
仕事で定住可能に

獣害対策



森に人が入り
有害獣が忌避

移住者



協力共存

ファミリー 地域グループ

長期にわたり地域内の同じ山林で産業継続

自伐型林業
×
多様な複業

アスリートやアーティストの活動 / 農業・観光・福祉・ICT などの仕事

森林資源活用と価値創出

木材流通



無垢材
地域外からの
収入獲得



薪
地域自治体エネルギーとして活用



広業材
家具や工芸品
など多様な
材を供給



被震前の
里山まるごとホテル



被震直後の
里山まるごとホテル



ボランティア等の
受入拠点となった
現在の
里山まるごとホテル

輪島市三井町は、日本で初めて世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」の典型的な里山であり、美しい農村風景と暮らしの文化が残っている地域です。「里山まるごとホテル」は里山を活かした農泊による地域活性化を進めていました。「今行きたい、日本の憧れホテルBEST100」にも選定されるなど地域が盛り上がりつつあったところへ能登半島地震が発生しました。現在、「里山まるごとホテル」はボランティア等の受け入れ拠点として運営しています。この地域では、地域復興のため三井の里山復耕協議会が設立され、「ミライの森づくりプロジェクト」と「森の記憶のレスキュープロジェクト」を展開しています。



ミライの森づくりプロジェクト

自伐型林業（じばつがたりんぎょう：採算性と環境保全を高い次元で両立する持続的森林経営）を取り入れる実証実験中です。周辺産業や新たな生業づくりを目指しています。



森の記憶のレスキュープロジェクト

古材レスキュー（古民家から古材をレスキューして価値を再構築して販売する事業）をはじめすることで、新たな生業づくりを目指しています。



農福連携に取り組まれている農業者の声

○笠間農園 (石川県内灘町)

「多様な人財が活躍する農園」

農福連携に取り組んだ経緯

近くの就労支援施設から、「障害者に農作業をさせて欲しい」と依頼され、笠間農園の人手不足も重なり、施設外就労として受入れを開始、今ではたくさんの障害者の方に農作業を補っていただいています。

農福連携に取り組んでみて

農福連携を始めて障害者の向いている作業栽培面積、栽培品目を増やし、たくさん出荷できるようになった。
障害者の方の笑顔や優しさが農園に彩を添えてくれる。

農福連携を考えている農業者へ一言

北陸の各県に農福連携のマッチングをするコーディネーターがいる。石川県では私（笠間令子さん）がコーディネーターをしているので、相談していただければ、各々の農家さんに合わせた農福連携のアドバイスをします。



えだまめの選果



小松菜の収穫



玉ねぎ苗の出荷



ケーキづくり

農福連携に取り組まれている農業者の声

○こまつな菊ちゃんハウス (富山県射水市)

農業を通じて障害者の方の力になりたい。

農福連携に取り組んだ経緯

障害者就業生活支援センターからの依頼で短期間の体験実習生として障害者を受け入れたが、十分な戦力となってくれたので雇用した。今は従業員22名のうち5名の障害者が健常者と同じ農作業に従事している。

農福連携に取り組んでみて

障害者の方は仕事に対して真面目で、私たちも見習はないといけないところがある。時には頑張りすぎて無理をするきらいがあるので周りが声掛けなどして配慮する必要はあるが、しっかりと働いてくれるので、規模を拡大するときは障害者、健常者関係なく雇用する。

農福連携を考えている農業者へ一言

障害者と聞くと躊躇する人もいるが、農業に向き不向きがあるのは障害者も健常者も一緒、健常者と同じ内容の作業ができなくても、出来る作業を任せることで、戦力になるのでまずは受け入れてみることから始める。



小松菜ビニールハウス



収穫前の小松菜



選果・出荷施設



収穫作業

農福連携に取り組まれている方の声

○三つ星株式会社(福井県坂井市)

「未来へ」、「地域で」、「人と人を」つなぐ農業

農福連携に取り組んだ経緯

埼玉県の大規模白ネギ生産をしている法人の視察に行き、出荷調整の作業のほとんどを農福連携で取組んでいることを知りました。今後の経営を考えた場合、労働力不足を懸念していたことから関心をもった。

農福連携に取り組んでみて

障害者の方たちが、最初できなかった作業ができるようになることが、何より嬉しい。障害者本人の生きがいにもなっているし、障害者の家族も喜んでいて実感しています。白ネギの作付面積が当初より1割増加でき、農福連携により経営規模の拡大が図られました。

農福連携を考えている農業者へ一言

私自身、障害者と接したことがなく、どう接したらよいのかわからず、不安な面がありました。しかし、農福連携に取り組んでみたら不安だと思っていたことが、何てことはないと感じました。



下葉かき作業

根切り・葉切り作業

皮むき作業

袋詰め作業

農福連携に取り組まれている農業者の声

○ホーリーバジル農園(福井県坂井市)

自然にやさしいハーブ栽培で農福連携

農福連携に取り組んだ経緯

私自身も病気が原因で障害者となり、障害者の自立支援に関心を持つようになりました。ハーブティーの商品化までの作業は細分化できるので、農福連携で農園の作業をいっしょに行えないかと考えました。

農福連携に取り組んでみて

作業の細分化を図り、主に簡単な作業は施設外就労でB型就労継続支援事業所に、検品や軽量など少し高度な作業は施設内就労でA型就労継続支援事業所に委託することで作業効率が良くなり、農福連携により労働力が確保できたことで、売上の確保につながりました。

農福連携を考えている農業者へ一言

6次産業化の農業は、作業のすき間があり、作業の細分化ができると考えます。障害者の方は、袋詰めや箱詰めなど頑張ってくれますし、とても力になる印象です。

マッチングの機会を活用して、農福連携に取り組んでもらえたらよいのではないかと考えます。



収穫作業

洗浄作業

ほぐし作業

ティーバッグ詰め作業

北陸農政局管内における林福連携の取組事例

林業×福祉の連携は全国各地で様々な取組が行われています。

○金沢森林組合(石川県金沢市)

障害者就労継続支援事業所と連携を図り、地元の山で採取した種(クヌギ)を育て、植林、育林、伐採、使用の循環型林業を行っている。毎回、支援員と打合せを行い障害者の能力、適正を把握し、作業の割当を行うことで安全管理、健康管理に努めている。令和6年度には20,000本の苗木の育苗し、苗木の安定供給、障害者の働く場を通年で提供している。



【ドングリの採取の様子】



【ドングリの植付の様子】



【苗木の育苗の様子】

○株式会社奥能登元気プロジェクト(石川県輪島市)

障害者が就職するために必要なスキルを身につける就労移行支援事業所を運営し、奥能登地域の農産物・水産物・木材を使い、商品の企画・開発から製造までを行うことで、一次産業(農業・林業・漁業)に関わる方の所得と障害者の工賃向上に取組み、石川県の木でもある能登ヒバを活用した「木工製品」や「入浴材チップ」、「除菌ウイルススプレー」などの商品を開発・販売をしています。



【能登ヒバの香り袋】



【能登ヒバの抗菌スプレー】



【能登ヒバの入浴材】

北陸農政局管内における農福連携の取組事例 (農業主体パターン)

有限会社あわら農業ファーム(福井県あわら市)

～ノウフク・アワード2023 準グランプリ(未来を耕す)受賞!!～

スマート農業を活用した農福連携を実践することで、農業を通じて障害者の作業領域の拡大や、雇用・就労の機会の拡大を実現し、高齢化・後継者不足となっている集落営農組織のほ場の田植え、稲刈り等の作業を受託し、地域農業の担い手として信頼され、耕作面積は田植等の受託作業を含めれば100haを超え、地域農業の担い手として地域に貢献。



【水稻の播種作業】



【スマート農機による田植え】



【畔の草刈り作業】

株式会社えちご棚田文化研究所(新潟県上越市)

新潟県上越市安塚区の農業生産法人株式会社えちご棚田文化研究所は刑務所を出所した人など仕事の無い人を受け入れる「自立準備ホーム日常塾」を開設して、農業を通じて就労の機会を提供しながら自立の支援活動を行っている。地域の棚田で就労し、自然の中で楽しみながら、農村生活の日常を学び自立を目指している。



【えちご棚田文化研究所】



【棚田のお米】



【おぐる地区の棚田】

北陸農政局管内における農福連携の取組事例 (福祉主体パターン)

○社会福祉法人フォーレスト八尾会(富山県富山市)

～ ノウフク・アワード2024 チャレンジ賞受賞！！～

知的・身体・精神障害等を含む利用者が、中山間地の耕作放棄地で、桑の栽培や近隣の農地を借りて水稻、野菜の栽培から加工まで携わっている。近年は、飲食店向けのマイクロリーフ・エディブルフラワー・ハーブのハウス栽培を行い、利用者の就労支援、工賃向上につなげている。また、地域のつながりを大事にし地域共生社会を目指している。



【桑の収穫の様子】



【ハーブ栽培の様子】



【桑を使った商品】

○株式会社愛昂(あいすまる)(石川県津幡町)

身体、精神、知的障害を持つ利用者が、生活の基本となる“農”と“食”をコンセプトとして、中山間地の水田で米づくりや野菜の栽培に取り組んでいる。また、近隣の山で採れる竹の子を使ったメンマや米粉製品を製造し、農業、加工、販売に取り組むことで障害者に多様な就労の場を提供し就労支援及び工賃向上を実現している。



【ミニトマト栽培】



【稲刈りの様子】



【メンマ作り】

